

## 平成 30 年度第 17 回神戸市教育委員会会議の結果

### 教第 66 号議案 平成 31 年度全国学力・学習状況調査の参加と結果の公表方針について

平成 31 年度全国学力・学習状況調査の参加と結果の公表方針について提案し、可決しました。

これまで、「国語A」「算数A」といったように、身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等に関する問題と、「国語B」「算数B」といったように、知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容の問題がありました。平成 31 年度は、これまで別々に問われていたA問題とB問題を一体的に問うこととなります。

また、中学校の英語調査（「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の4技能）が追加されます。

平成 31 年度全国学力・学習状況調査は、平成 31 年 4 月 18 日（木）に実施します。

### 報告事項 2 特別支援学校の夏季休業中における授業の試行実施について

神戸市立小学校・中学校・義務教育学校では、夏季休業中における授業を実施してきました。

特別支援学校においても、児童生徒の学校生活リズムの回復等を目指し、2学期始業式前の8月末に3日間の授業日を設定し、午前中の授業を実施することにしました。

### 報告事項 3 平成 30 年度全国学力・学習状況調査、神戸市学力定着度調査の結果報告書（データ版ならびにアイデア版）について

### 報告事項 4 学力向上施策について

平成 30 年度全国学力・学習状況調査、神戸市学力定着度調査の結果報告書（データ版ならびにアイデア版）を作成しました。

今回の調査結果の分析及び今後の改善の取組等について、学識経験者、教科研究部代表校長、指導主事等をメンバーとする「神戸基礎学力向上推進委員会」において専門的見地からいただいた意見等を含めた神戸市の教育の成果と課題を報告しました。

また、課題を踏まえた指導方法の工夫・改善のポイントをまとめた授業アイデア版は、神戸市の教職員一人一人に配布され、研修等で活用していくこととなります。

また、児童生徒の学力向上施策について、現状の取組みを報告し、今後取り組むべき内容について意見交換をしました。

教育委員からは、「各教科の世話係会は総合教育センターに全員集まるのではなく、近

隣校において少人数で情報交換をしたり，Web 会議を活用したり等の方法も考えてはどうか」「現場の実情に応じて，やることをしぼることも大事ではないか」「ここまでの報告書を作成しているので，現場でしっかり見てもらうことが必要である」「神戸市の平均的な課題というものだけでなく，より細かなターゲットにあわせた取組ができないか」など様々な意見が出ました。

## **報告事項 5 神戸市スポーツ特別賞 被表彰者決定について**

---

久光製薬スプリングスが平成 30 年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会（女子）において優勝を飾ったことを受け，神戸市スポーツ特別賞を授与することについて報告しました。